

◆◆◆◆ 令和7年 第1回定例会賛否一覧 ◆◆◆◆

※これ以外の議案等は全員一致です。

議 員 名	深見 迪	櫻井 一隆	本多 耕平	鈴木 裕美	鴻池 智子	齊藤 昇一	黒沼 俊幸	長尾 式宮	松下 哲也	渡邊 定之	類瀬 光信	菊地 誠道	結 果
議案等の内容													
「令和7年第1回臨時会」 議案第2号 特別職の職員の給与に関する条例の 一部を改正する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×		原案可決
陳情第1号 公募に抛らない図書館長任用手続き に係る調査を求める陳情について	○	○	×	○	×	×	○	×	×	○	○		原案可決
議案第17号 標茶町町有施設整備基金条例等の一 部を改正する条例の制定について	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×		原案可決
意見書案第1号 高額療養費制度の見直しの撤回を求 める意見書	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○		原案可決
意見書案第2号 高等教育の学費軽減・奨学金返済の 負担軽減を求める意見書	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○		原案可決
「議案第28号 令和7年度標茶町一 般会計予算」の組み替えを求める動 議	○	○	×	○	×	×	○	×	×	○	○		原案可決

○ 賛成 × 反対 退 退席 欠 欠席 （議長は、可否同数以外の採決には加わりません。）

意見書

2件の意見書が提出され、いずれも賛成多数で可決しました。

◆意見書第1号
高額療養費制度の見直しの撤回を求める意見書

政府は、高額療養費の負担上限額を引き上げること
を提案しています。これに
よると住民税非課税の人で
も現在月3万5400円の
上限額が9000円上がり、
年収が上がれば上がるほど
上限額が引きあがります。
高額療養費制度は、高額
の医療費を請求される人が
自己負担分を抑える重要な
制度ですので、高額療養費
制度の負担上限額の引き上
げ撤回を求めた意見書で
す。

◆意見書第2号
高等教育の学費軽減・奨学
金返済の負担軽減を求める
意見書

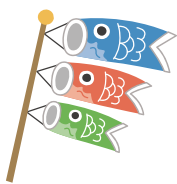
大学生の約8割がアルバ
イトに追われ、3人に1人
が貸与奨学金を借り、平均
で300万円の「借金」を
抱えて社会に出る状況で
す。

若い世代にとって、奨学
金返済の経済的負担は重く
今後の生活設計に悪影響を
与えています。多くの政党
が「無償化」を訴えている
今、学費無償化をはじめ、
当面奨学金返済の半額免除
を求めたものです。

※ 高等教育とは、大学・大学院・
短期大学・高等専門学校な
どの教育のことです。

第一回定例会 議会日誌から

一月十五日	議会運営委員会
一月十五日	第1回臨時会
一月十五日	全員協議会
二月三日	厚生文教委員会所管事務調査
二月十三日	総務経済委員会所管事務調査
二月十七日	川上郡衛生処理組合議会第1回定例会
二月十八日	釧路北部消防事務組合議会第1回定例会
二月二十一日	釧路町村議会議長会2月定例会
二月二十七日	全員協議会
三月四日	議会運営委員会
三月七日	第1回定例会
三月十三日	議会運営委員会
三月十日	総務経済委員会条例審査
三月十日	議会運営委員会
三月十一日	厚生文教委員会条例審査
三月十一日	議会運営委員会
三月十二日	議会運営委員会
三月十三日	広報委員会
三月二十四日	広報委員会
三月二十六日	釧路公立大学事務組合議会
三月二十六日	第1回定例会
三月二十七日	広報委員会
四月十一日	広報委員会
四月十六日	広報委員会



議会:東日本大震災・3月11日2時46分黙とう

編集後記

令和7年度、第1回定例会を3月7日(金)から3月13日(木)までの7日間で開催いたしました。厳しい財政状況の中、事業の優先順位を見極め、町民の皆様へのサービスをどうやって充実させていくかを議会でもたくさん議論いたしました。

さまざまな課題の多い状況ではありますが、町民・行政・議会、それぞれが力を合わせ、前へ進んでいくよう努力してまいります。今後皆様のご貴重なご意見をいただければ幸いです。

そろそろ福寿草が咲くころと話をしていましたら、17日から大雪、暴風により彼岸は荒れ、冬に逆戻りとなり、町内でも一部通行止めや休校となりました。幸い大きな被害もなく、安心いたしました。

前期担当者6名による編集も第140号が最後となりますが、読みやすく分かりやすい議会だよりの編集に取り組んでまいりました。目を通してくださいました皆さまに感謝申し上げます。

(文責 鴻池 智子)